



発刊に寄せて

日常にはたくさんさんの価値や意味が転がっています。

「おいしいものを食べること」「友人と楽しく過ごすこと」

「誰かの役に立つこと」などは、どれも大切な意味をもたらす源です。

私たち大人が積極的にその価値を認識し、実践することが重要です。

日々の生活を楽しみ、その積み重ねである人生を楽しむ。

そうした親を見て、子どもはこの世界は意味があるのだと感じ、

自分が価値ある参加者だと知ることができます。

子どものためではなく、子どもと一緒に様々なことを体験することで、

揺るぎやすい子どもの自尊心は、強固なものになります。

この白書は、子どもの自尊心について

理論や実践など、たくさん視点が集まったものになりました。

何か一つでも、心の琴線にふれ、

あなたの人生の意味を深めるものになることを願っています。



福井 斉(ふくい ひとし) 関西大学大学院修了。社会学博士。
現在は、梅花女子大学心理こども学部心理学科講師。社会心理学や自己心理学、自尊心を研究分野とする。主な研究課題は、「恐怖管理理論に基づく意味管理理論の実証的検討」や「低自尊心の精神的健康」など。

- 3 自尊心について知ろう 自信との違いとは？
- 5 諸外国との比較からみる子どもの現状
- 7 速水敏彦先生講演録
『子どもをとりまく社会の現状』
- 10 特集 こどもは自信がないのか？
アンケート&インタビュー
① 小中高校生266人に聞いた！自分への満足度は？
② 普段は知れない子どものホンネ私はこう感じています
福井 斉先生インタビュー対談
『自信をはぐくむ関わりかた 研究者と親の立場から』
- 23 発見！ 自信をはぐくむ独自のとりくみ
認定NPO法人待学園スクオーラ・今人
認定NPO法人こどもの森学園
認定NPO法人DXP
広島市青少年支援メンター制度
- 27 もっと知りたいあなたに贈る9冊の本
- 29 20人に聞いた！私が思う子どもとの関わりかた
- 33 なくした自信を取り戻せ！D・Live活動紹介

